

Macnica U's Case Visualizer

利用規約

1.0 版

更新日付：2023 年 3 月 15 日

1. 定義

本利用規約内で使用する用語の定義を以下に示します。

1. 当社：「マクニカソリューションズ株式会社」を示します。
2. 本サービス：当社が提供する SaaS 型で提供するデータ可視化・分析サービス「Macnica U's Case Visualizer」を示します。
3. 本サービスで利用するデータ保管/検索機能ソフトウェア：Splunk, Inc.（以下、Splunk 社）により提供される「Splunk Cloud」を示します。
4. サービスアカウント：本サービス内で提供される Splunk 社の本サービス利用者に提供されるアカウントを示します。
5. SLA：本サービスは Splunk 社の提供する Cloud 環境を基盤と致します。SLA に関しては Splunk 社規定のものに準じます。

Splunk 社 SLA：https://www.splunk.com/ja_jp/legal/splunk-cloud-service-level-schedule.html

6. 業務委託先：当社が委託する「本サービス提供に関わる当社以外の会社」を示します。
7. パートナー：本サービスをサービス利用者に販売する当社の販売代理店を示します。
 - (ア) パートナーを通して本サービスを販売する場合、本利用規約でサービス利用者から当社にドキュメント提供、通知、お支払いいただく旨表記している部分は、パートナーを通して対応するものとします。またサービス利用料金に関してもパートナーを通して対応するものとする。

2. 本利用規約の目的及び適用範囲

1. 本利用規約は、当社が提供する本サービスの利用に関し、その利用条件を定めるものです。
2. サービス利用者は、本サービスを利用するにあたり、本利用規約を確認のうえ承諾するものとし、当社所定の利用申込手続きに従い、本サービスを利用するものとします。サービス利用者が申込手続きを行った時点で、サービス利用者が本利用規約の内容を承諾したものとみなします。
3. 本利用規約に承諾しない場合は、サービス利用者は本サービスを利用できないものとします。
4. サービス利用者は、サービス利用者側の業務に関して自己の委託先がある場合、当該委託先が本利用規約の定めを遵守させるものとし、当該委託先の行為についても本利用規約の定めによる責任を負うものとします。

3. 本利用規約の変更

1. 当社は、本利用規約の内容をサービス利用者の事前の承諾なくいつでも変更できるとします。この場合、当社は変更後の本利用規約を電子メール等の方法で速やかにサービス利用者へ告知するものとします。
2. 変更後の本利用規約の効力は、当社が本利用規約の変更を電子メール等の方法で告知した時点から発生するものとします。告知がなされた場合は、サービス利用者の知不知にかかわらず、変更後の本利用規約が適用されるものとします。

4. サービス提供

1. 本利用規約は、サービス利用者が当社所定の利用申込書を当社に提出し、当社がこれに対し承諾の通知を発信したときに成立するものとします。
2. サービス利用者は、当社所定の利用申込書に本サービスの利用開始希望日を記入後、記名押印および必要書類への直筆署名されたものを当社に提出するものとします。また、当社は承諾の通知とともに本サービスの利用開始日(以下「サービス利用開始日」)をサービス通知書として通知するものとします。

3. 本サービスは、本サービスの利用資格を持つサービス利用者により提供されます。
4. 本サービスの提供は、特に定める場合を除き、日本国内に限るものとします。
5. 当社は、サービス利用者が以下項目のいずれかに該当すると判断した場合、本サービスの提供を拒否することができます。
 - ① 本利用規約等に定める義務を怠るおそれがある場合
 - ② 本サービスの利用申込書に虚偽の記入をした場合
 - ③ 当社または本サービスの信用を毀損する形で本サービスを利用するおそれがある場合
 - ④ 第7条(禁止行為)及び第8条(サービス利用停止または終了)に該当する行為を行ったことがある場合または行うおそれがある場合
 - ⑤ その他、当社が本サービスの提供が適当でないと判断した場合
6. 当社の定めるサービス利用規約およびサービス仕様書の内容から変更(個別カスタマイズ、追加サービス等)がある場合は、協議のうえ、両社合意のもと覚書を締結するものとします。
7. 当社、本サービスで利用するサーバ及びストレージを提供する会社、または本サービスで利用するデータ保管/検索機能ソフトウェアを提供する会社の事由、その他やむを得ない事由により当社が本サービスの提供を停止または終了すべきと判断した場合、当社は、本サービスの停止または終了の日の60日前までに当社が適切と判断する方法でサービス利用者へ通知することで、本サービスを停止または終了することができます。
8. 本利用規約は、サービス利用者に対して本サービスの利用のみを許諾するものであり、本サービスを通して提供するソフトウェア及びその他の各種情報に関する著作権、ノウハウ等を含む知的財産権は、当社または当社に当該ソフトウェア等の利用を許諾した第三者に帰属します。
9. 当社は、本サービス提供にあたり、必要に応じて当社の業務委託先に対して、全部または一部の業務を委託出来るものとします。この場合、当社は業務委託先に対し、委託業務の遂行について、本利用規約所定の当社義務と同等の義務を負わせるものとします。

5. サービス提供内容

1. 本サービスの内容は別紙サービス仕様書をご参照ください。
2. 第3条の定めに関わらず、当社は、本サービスの円滑な運営を目的とし、計画的なメンテナンス(以下「計画メンテナンス」)を実施するために本サービスの提供を一時的に停止することがあります。この場合、当社は計画メンテナンスを実施する旨をサービス利用者へ通知するものとします。
3. 第3条及び第4条の定めに関わらず、当社は、本サービスの維持のためにやむを得ないと判断したときには、緊急のメンテナンス(以下「緊急メンテナンス」)を実施するために、本サービスの提供を一時的に停止することができます。この場合、当社は、当該緊急メンテナンスの実施後すみやかに、緊急メンテナンスを実施した旨を、サービス利用者へ通知するものとします。
4. 当社は、いつでも当社の裁量において、サービス利用者へ事前に通知することなく、本サービスの提供内容の変更、修正等を実施することができるものとします。

6. サービス利用期間

1. サービス利用期間の開始日は、利用申込書に定めるサービス利用開始日とします。
2. サービス利用期間は、最低1年からとし、1年以降については任意で定めるものとする。
3. サービス利用者は、本サービスの利用が終了する場合、本サービスに保管したデータ及び各種設定情報を、自己の責任と費用負担において、必要に応じて取得するものとします。なお、サービスの終了後には、サービス利用終了日前に本サ

ービスに保管したデータ及び各種設定情報を、参照・検索・取得等行うことができないものとします。

4. 当社は、サービス利用者が本サービスの利用を終了した場合、直ちに本サービスへのアクセス権及び本サービス環境(本サービス提供にあたり構築した環境、本サービス利用においてサービス利用者が実施した各種設定情報、格納したデータを含む)を削除するものとします。
5. 当社は、前項記載の環境削除対応によりサービス利用者側に生じた損害について、一切の責任を負わないものとします。
6. サービス利用者は、本サービス利用終了日の90日前までに、当社が別途定める書面により本サービスの利用を継続するかまたは終了するかの意思を当社に通知するものとします。
7. サービス利用終了日の60日前までにサービス利用者または当社のいずれからも別段の意思表示のない場合は、サービス利用終了日をもって本サービスは終了するものとします。

7. 禁止行為

1. サービス利用者は、本サービスの利用に際して以下項目の行為を行ってはならないものとします。
 - ① 法令に違反する行為、そのおそれのある行為、またはそれに類似する行為
 - ② 本サービスの円滑な運営・提供に支障を及ぼす行為
 - ③ 本サービスまたは関連して利用する第三者の機器、設備、システム等の利用・運用に支障を与える行為
 - ④ 本サービスの全部または一部(その内容に関する情報を含む。)を当社の合意なしに第三者に対して利用許諾、販売、貸与、譲渡、開示またはリースする行為
 - ⑤ 当社、当社の業務委託先または第三者の知的所有権を侵害する行為
 - ⑥ 本サービスに関連する当社の権利表示を削除、または改変する行為
 - ⑦ 本サービスへの正当な利用目的以外でのアクセス、当社が指定する方法以外の方法により本サービスへアクセスする行為
 - ⑧ 本サービスへのアクセス元を不明にする行為
 - ⑨ サービス利用者に対して許可された範囲を超えるサービス設定変更行為
 - ⑩ その他、本サービス利用に際して、当社が不適切と判断する行為
2. 当社は、サービス利用者が第1項の各項目のいずれかに該当する行為を行ったと認めた場合、またはサービス利用者に対して相当期間内に是正する旨通知または催告を行ったにもかかわらず、是正がなされない場合には、第8条(サービス利用停止または終了)に基づき、本サービスを停止または終了することができるものとします。
3. 当社は、サービス利用者が個人情報に該当するデータの取込み及び保管を行った場合、かかる個人情報の漏洩等について一切の責任を取らず、サービス利用者において全てを解決するものとします。

8. サービス利用停止または終了

1. サービス利用者または当社が以下項目のいずれかに該当した場合、相手方当事者は何らの催告を要せず、本利用規約を停止または終了できるものとします。
 - ① サービス利用者が本サービス利用料を支払期限までに支払わない場合で、当社からの書面による催告がなされたにも関わらず、14日以内に支払いがない場合
 - ② 差押え、仮処分、租税滞納処分、特別精算、民事再生手続、会社更生手続の開始、破産もしくは競売の申し立てを受けた場合、または自ら特別精算、民事再生手続、会社更生手続の開始または破産の申し立てを行った場合
 - ③ 手形もしくは小切手の不渡り処分を受けた場合、または銀行取引停止処分を受けた場合

- ④ 営業の廃止または解散の決議をした場合
 - ⑤ 第7条(禁止行為)に定める禁止行為の事実があった場合
 - ⑥ 第18条(反社会的勢力の排除)に定める保証、表明に反する事実があった場合
 - ⑦ その他、本利用規約に関する重大な違反があった場合
2. サービス利用者が第1項の各項目のいずれかに該当したことにより、当社が本利用規約を終了した場合、サービス利用者はサービス利用終了日までの本サービスの利用料金を一括で支払うものとします。
3. 当社が第1項の各項目のいずれかに該当したことにより、サービス利用者が本サービス利用契約を終了した場合、当社は、サービス利用終了日前であっても、返金義務を負わないものとします。
4. 本サービスを途中で終了した場合であっても、本サービス契約終了前に発生した権利義務には影響を及ぼさないものとします。

9. サービス利用料金

- 1. 本サービスに係わる利用料金は、当社作成の見積書に基づいて合意するものとする。
- 2. サービス利用者の要請・事情等により利用料金を変更する場合、当社規定の方法による見積もりをとるものとします。
- 3. 当社は、利用者への事前通知によって本サービスの基本利用料金を改定することができるものとします。
- 4. 本サービスへの申込み後、サービス利用者の都合による注文のキャンセルはできないものとします。

10. サービス料金支払方法

- 1. 第9条(サービス利用料金)に定めた料金は当社の指定する方法（銀行振込）による支払いとします。
 - ①お申込み時
各契約期間分の利用料金を取り決めの支払条件にて支払う。
 - ②継続利用時
契約終了日からの1カ月前までに必要書類を当社に提出し、請求書に沿って次年の契約期間分の利用料金を当社指定口座に振り込むものとします。
- 2. 当社はサービス更新後、速やかに請求します。
- 3. 前各項の定めにより利用料金の支払い請求を受けたサービス利用者は、指定期日までに当該利用料金を支払うものとします。サービス利用者が、本利用規約に定める利用料金その他の債務を支払期日までにお支払いにならなかった場合、本サービスは停止するものとし、サービス利用者は、支払期日の翌日から支払日までの遅延損害金として年率14.6%の割合で加算した金額を当社に支払うものとします。

11. サービス利用者の情報変更

サービス利用者は、申込書記載の登録情報(名称、代表者、住所等変更時)に変更があった場合は、速やかに当該変更内容を当社に通知するものとします。当該通知の遅滞によりサービス利用者が生じた損害については、当社は一切責任を負わないものとします。

12. サービス利用者の地位の変更

サービス利用者は、合併または会社分割、営業譲渡等によりサービス利用者の地位の継承が発生する場合、事前に書面により当社にその旨を通知するものとします。

13. サービス利用者の責任

1. サービス利用者は、利用者情報等、当社から本サービスを提供するために必要な情報を提供する求めがあった場合は、それに従うものとします。
2. サービス利用者は、サービス利用者の責任において、当社から交付されたサービスアカウント情報及びサービス利用者が作成したサービスアカウント情報を、冒用、盗用その他の不正利用がなされないように厳重管理するものとし、第三者に貸与、譲渡、または自己もしくは第三者のために担保に供しないものとします。
3. サービスアカウント情報を利用してなされた行為については、サービス利用者自身の行為であるか否かを問わず、サービス利用者の行為とみなすものとし、それによってサービス利用者または第三者に生じた損害または不利益について、当社は一切の責任を負わないものとします。加え、サービス利用者は、当社または業務委託先に生じた損害の一切を賠償するものとします。
4. サービス利用者は、サービスアカウント情報の流出、漏洩、窃盗、第三者による不正利用等の疑いがあると判断した場合、直ちに当社にその旨連絡し、当社の指示がある場合にはそれに従うものとします。なお、当社は、第 16 条（秘密保持及び守秘義務）にかかわらず、サービスアカウント情報の流出、漏洩、窃盗、第三者による不正利用等によりサービス利用者へ生じた損害について、一切の責任を負わないものとします。
5. サービス利用者は、サービス利用者単独で本サービスの環境に対する設定変更を実施する場合、サービス利用者自身の責任において実施するものとします。当該設定行為によりサービス利用者へ生じた損害について、当社は一切の責任を負わないものとします。
6. サービス利用者が本サービスに格納した個人情報及びプライバシーに関する権利は、サービス利用者へ帰属します。サービス利用者は、個人情報の利用及びプライバシーに関する法律、その他関連法令を遵守し、個人情報及びプライバシーに関する一切の責任を負うものとします。

14. サービス保証及び責任の制限

1. 当社は、本サービス提供に際して、当社の故意または重過失により、サービス利用者へ損害を与えた場合、当該損害を賠償するものとします。ただし、当社が支払う賠償金の累計総額は、いかなる場合も請求原因を問わず、損害が発生したときから遡って直近 1 年間に於いて、本サービスの利用料金に関してサービス利用者が当社に支払った金額を超えないものとします。なお、賠償の範囲は直接かつ通常の損害に限り、弁護士費用または訴訟費用等は含まないものとします。
2. 前項の規定にかかわらず、SLA は本サービスの提供の目安を示すものであり、サービス利用者は本サービスの内容と SLA に齟齬がある場合であっても、当社にいかなる責任も追及できないものとします。
3. サービス利用者は、損害賠償請求をなし得ることとなった日から 90 日以内に当社へ請求を行わなかった場合、その権利を失うものとします。
4. 当社は、サービス利用者が本利用規約等に違反したことにより当社及び当社の業務委託先に損害が生じた場合、サービス利用者に対して当該損害の賠償請求を行うことができるものとします。

15. 免責事項及び不可抗力

1. 当社がサービス利用者に対して負担する責任範囲は、第 14 条(サービス保証及び責任の制限)の範囲に限られるものとし、請求原因を問わず、下記に列挙する事由及び Splunk 社に起因する事由を含め、一切の責任を負わないものとします。
 - ① 天災地変、騒乱、暴動等の不可抗力
 - ② サービス利用者側の設備障害
 - ③ サービス利用者側の接続環境障害(本サービスへの接続点までの経路におけるインターネット接続サービス不具合)

等)

- ④ 本サービスにて提供する機能のうち、サービス利用者による機能誤使用に起因する事象
- ⑤ 本サービスにて提供する機能のうち、サービス利用者単独での設定に起因する事象

2. 当社は、サービス利用者に対し、サービス利用者側の本サービス利用目的への適合性、商業性、利用結果についての確信や信頼性、知的財産権等の非侵害性等一切の保証を行わず、一切の責任も負わないものとします。

16. 秘密保持及び守秘義務

1. 本利用規約において、以下の情報を秘密情報とします。秘密情報である旨の明示の有無及び媒体(書面、写真、磁気ディスク等)に記載されているか否かを問いません。

- ① 本サービス利用契約により、サービス利用者及び当社それぞれが知りえる相手方の内部情報、技術情報、システム仕様及びノウハウ等の情報
- ② サービス利用契約の内容（ただし、本利用規約の内容を除く）

2. 第1項に関わらず、以下項目のいずれかに該当する情報は、秘密情報に含まれないものとします。

- ① 開示されまたは知得する以前に公知であった情報
- ② 開示されまたは知得する以前にサービス利用者が既に所有していた情報
- ③ 開示されまたは知得した後、サービス利用者の責に帰さない事由により公知となった情報
- ④ 開示されまたは知得した後、その秘密情報によらずサービス利用者自らが開発した情報
- ⑤ 開示されまたは知得した後、正当な権限を有する第三者から秘密保持義務を負わず適法に知得した情報

3. サービス利用者は、当社から開示された秘密情報の秘密を保持し、本サービス利用のために知る必要のある自己の役員及び従業員以外に開示、漏洩してはならないものとします。

4. 当社は、サービス利用者から開示された秘密情報の秘密を保持し、本サービス利用契約の履行、サービス運営及び開発のために知る必要のある当社の役員及び従業員以外に開示、漏洩してはならないものとします。ただし、当社は、本サービス利用契約の履行、サービス運営及び開発に必要な範囲に限り、秘密情報を業務委託先に開示することができるものとします。この場合、当社は当該業務委託先に本条に定めると同等の秘密保持義務を負担させ、これを遵守するように監督するものとします。

5. 前項の定めに関わらず、サービス利用者及び当社は、以下項目で定める必要な限りにおいて、秘密情報を開示することができるものとします。

- ① 法令または捜査機関、裁判所、監督官庁その他公的機関の裁判、規則、命令若しくは照会を受けた場合
- ② 本サービスに関する弁護士、税理士等、職務上守秘義務を負う第三者に秘密情報を開示する必要がある場合

6. サービス利用者及び当社は、本サービス利用契約が終了した場合または相手方から要請があった場合、秘密情報及びその複製・複写物の全てを相手方の指示に従い、相手方に返却または廃棄するものとします。

17. 利用者情報及び保管データの取り扱い

1. 当社は、サービス利用者同意の元において本サービスの提供維持に必要と判断した場合、または、法律及び政府機関の拘束力のある命令を遵守するために必要な場合を除き、本サービス利用者が本サービスに格納したデータへの参照を行わないものとします。

2. 当社は、本サービス利用終了時、第1項に示す利用者情報及び設定情報、本サービス利用者が本サービスに格納したデータを、第6条(サービス利用期間)の定めに基づいて取り扱うものとします。

3. 当社は、サービス利用者から提供されるデータの内容ならびにその正確性および適法性等について、一切の責任を負わないものとします。

4. 当社は、サービス利用者が本サービスに格納したデータについて消失リスクをできる限り低くするよう努めますが、データ保管において使用するサービス等に障害が発生した場合、その障害内容によってはデータが消失する可能性があります。サービス利用者は予めこれを承諾するものとし、当社はデータの消去、喪失に関連してサービス利用者が発生した損害に対して、一切の責任を負わないものとします。

18. 反社会的勢力の排除

1. サービス利用者は、以下の各項目に該当しないことを表明及び保証するものとします。

- ① 自己または自己の役員、使用人もしくは主要な株主が暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうロゴ、特殊知能暴力集団等に準ずる者（以下、総称して「反社会的勢力」）に該当すること
- ② 反社会的勢力が自己の事業または経営を支配していること
- ③ 反社会的勢力が自己の事業または経営に実質的に関与していること
- ④ 自己もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもって反社会的勢力を利用したこと
- ⑤ 反社会的勢力に資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていること
- ⑥ 反社会的勢力と自己の役員または経営に実質的に関与している者が、社会的に非難されるべき関係にあること

2. サービス利用者は、以下の行為を行わないことを表明するものとします。

- ① 相手方に対し、脅迫的な言動や暴力を用いる行為
- ② 相手方に対し、法的な責任を超えた不当な要求を行う行為
- ③ 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて相手方の信用を毀損する行為

3. サービス利用者は、サービス利用者側の委託先に対して、第1項及び第2項と同趣旨の表明及び保証をさせるものとします。

4. 当社は、サービス利用者が第1項及び第2項の表明及び保証に反したと認められる場合、サービス利用者に対して通知または催告を行い、第8条(サービス利用停止または終了)に基づき、本サービスの利用停止、利用契約の終了をできるものとします。

19. 準拠法

本利用契約の成立、効力、履行及び解釈に関する準拠法は、日本国法とします。

20. 合意管轄

本利用契約に起因または関連した法律上の紛争が生じた場合は、東京地方裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

21. 協議等

本利用規約に定めのない事項、本サービスにおいて疑義の生じた事項については、利用者と当社の間にて別途協議の上、これを決定します。